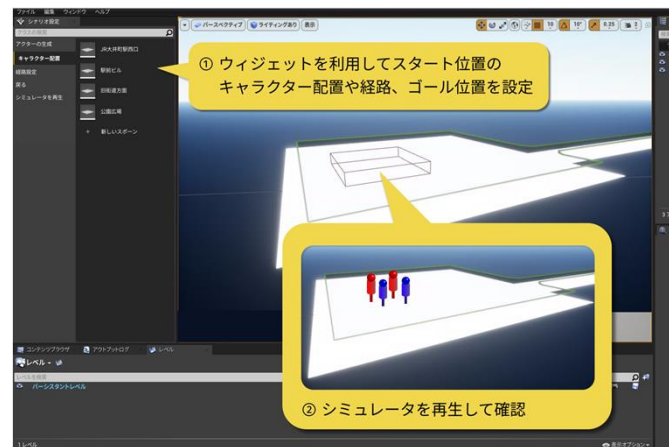


防災エリアマネジメントDX2.0



Point

- 3D都市モデルとエリア防災計画に基づく人流データ等を用いて、避難者の人流をシミュレーションするシステムを開発
- まち開き前に避難シミュレーションにて検証を行うことで、防災計画・防災マニュアル等の実効性を高める

解決する課題

- まちの持続的な価値向上を推進するエリアマネジメントにおいて、防災の重要性は高く、潜在リスクの合意形成は難易度が高く可視化にもコストがかかる
- 定量的な分析に基づく避難経路の設定や避難場所の確保、避難訓練の実施などのより精度の高い計画策定を全国で展開していく必要がある

スコープ

- 専門知識が無くても防災計画に対応した設定が可能な簡易なUIを備えた大規模誘導・避難シミュレーションシステムを開発
- 既存エリアの3D都市モデルと開発対象地のBIMモデルを統合し、エリア防災計画に基づく大規模災害時の避難シミュレーションを実施することで、まち開き前に防災計画・防災マニュアルの内容を検討

ソリューション

- 避難シミュレーションシステムを活用することにより、発災状況を複数パターン検証でき、避難上の課題抽出と計画改善にかかる検証時間を短縮することで、迅速に高精度な防災施策の検討が可能となる
- 可視化された避難シミュレーション結果により関係者理解が促進され、合意形成に要する時間が低減できる。精度・実効性の高い計画・マニュアルの策定を実現することで、各地の防災力の向上に寄与する